

★放課後子ども教室参加者募集!

平成28年度の放課後子ども教室の参加者を募集します。参加するには、事前登録と保険加入が必要です。(登録は毎年必要です。)参加を希望する場合は、学校で配布する「登録申込書」に記入し、保険料300円を添えて申込みしてください。※「登録申込書」は4月中旬に学校から配布されます。

~~~~受付日のご案内~~~~

### 大磯小学校

- ▶とき 平成28年4月20日(水) 15:00~16:30
- ▶ところ 大磯小学校 体育館

### 国府小学校

- ▶とき 平成28年4月21日(木) 15:00~16:30
- ▶ところ 国府小学校 体育館

※現金を取り扱いますので、必ず保護者の方がお越しください。  
 ※駐車場はありません。徒歩か自転車、公共機関をご利用ください。  
 ※受付日に都合がつかない方は、役場子育て支援課窓口で受け付けします。

### ◆放課後子ども教室の主な活動内容

子どもたちの自由遊びを原則に活動しています。例えば、体育館では、ボール運動や縄跳びなどの運動をします。また、図書館では読書や折り紙などの文化活動も実施しています。

昨年は、大学と連携して夏休みの特別講座を実施しました。その他にも、ユニカール教室、サッカー教室など、様々なイベントを開催しています。



◀顕微鏡で何が見えるかな?



# みんな笑顔に! 子どもたちの放課後子ども教室

放課後子ども教室とは、学校の体育館やグラウンドを活用し、放課後に異なる学年の子ども同士や地域のボランティアスタッフの皆さんと交流しながら、子どもたちが思いっきり体を動かしたり、自由に遊んだりすることができる居場所です(原則、毎週水曜開催)。町立小学校に在学中で参加登録した児童であれば、誰でも参加できますので、ぜひ、ご利用ください。

問 子育て支援課 ☎内線306・305

## ボランティアスタッフ募集!

各教室では、有償ボランティアとしてお手伝いをしていただくスタッフを募集しています。

放課後子ども教室で皆さんの経験などを子どもたちのために生かし、楽しいふれあいのひと時を過ごしてみませんか?参加いただける方は、担当課までご連絡ください。

▶**主な活動** 子どもたちの活動の見守り、子ども教室の運営の手伝い、子どもたちと一緒に遊ぶ等

問 子育て支援課 ☎内線306

▶学食でランチ♪  
気分は一日大学生♪



- ▶登録保険料 児童一人300円/年
- ▶利用料 無料
- ▶参加対象 町立小学校に在学中の児童
- ▶活動場所 学童保育施設ほか
- ▶活動内容 自主学习、交流活動、運動等
- ▶利用時間 7:15~8:15
- ▶申込み 各学童保育施設にて随時受付中
- ▶その他 原則として、保護者の方または保護者が指定する方が、お子さんを学童施設まで送ってください。

町では、仕事と家庭の両立や共働きの家庭が増える中、朝早く出勤しなければならぬ保護者の皆さんには、お子さんが小さいのでちゃんと戸締りしたかな?学校に行ったかな?といった心配があるかと思えます。また、小学校に入学されたことを機に、クラス以外のお友達や地域の方とも交流することでお子さんの成長を見守りたいという保護者の方もあると思います。

## 仕事と子育てを支援 全国初の試み! 小学生の朝の居場所づくり



▶スタッフと一緒に本を読んだり、ランプをしたり、それぞれの遊びを楽しみながら過ごします。

子育て支援として、今年の1月から小学校の敷地内にある学童保育施設を活用して朝の子ども居場所づくりを始めました。朝の7時15分から小学校の昇降口が開く8時過ぎまでの時間帯で、地域のボランティアの方々の協力のもと実施していきます。保護者の方がお仕事などで、朝早く出かけてしまい、お子さんが一人になってしまうご家庭の方、また、地域の方や他学年のお子さんとの交流をさせてみたい方は、ぜひ、ご利用ください。

### 子どもの居場所

放課後子ども教室は、子どもの居場所がなくなりつつある現在、放課後に子どもが安心して過ごせる居場所の確保と地域とのつながりを深めるために平成20年に立ち上げられ、今年で9年目を迎えます。

登録児童数は、年々増加し、今では、大磯・国府両小学校ともに200名以上になりました。

### 地域のボランティアが大活躍!

子どもの活動を支援するのは、地域のボランティアスタッフの皆さんです。子どもたちとのふれあいや交流を深めるため、スポーツや工作、昔遊びなど、様々な取組みを実施しています。

### どんなことをしているの?

学校が終わるチャイムと同時に、体育館へ元気いっぱい走り込んでくる子どもたち。



▲七夕の竹飾り作り。  
どんな願いごとにしようかな♪

◀みんなでクリスマスツリー作り♪  
上手にできたかな?



受付に来た子どもたちを並ばせる地域のボランティアスタッフの姿がそこにあります。

体育館では、ドッジボールや鬼ごっこ、縄跳びなどをして過ごす子どもたちでいっぱいですが、身体を動かすことが好きな子どもたちは、学年に関係なく、スタッフの方と毎回楽しく遊んでいます。



▲夏のサッカー教室。昨年は、リトバルスキーさんが教えに来てくれました。

グラウンドでは、子どもたちは暑い日も寒い日も関係なく、元気に飛び出していきます。サッカーに鉄棒、自由に走り回り、思い切り身体を動かしています。スタッフの方も、子どもたちにたくさんエネルギーをもらっています。

一方、図書室では宿題や読書をする子どもたちがいます。折り紙や工作を教えるスタッフの方と一緒に作業をする子どもたちの顔は真剣です。

季節の行事にあわせた工作や簡単な手作りおもちゃ作りは、とても人気があります。

▼町のスポーツ推進委員さんと一緒にユニカール。  
狙いを定めて「エイッ」

